

2学期期末考査のポイント

～3年生物・化学・地学分野編～

令和2年11月6日

11月9日(月)に2学期期末考査の範囲表が配布されます。みなさんはどのような方法でテスト対策をしますか?以下の内容を参考に家庭学習を充実させましょう。

【今回のテスト範囲のPoint!】

以下のPointを意識して、ワークを解きましょう。もし、よく理解できていないところがあったら自分でノートをまとめるorワークの解説ではなく自分で解説を作ってみましょう。

※理解できたところは☑しましょう。すべての□に✓が入るように心がけよう。

【単元3 自然界のつながり 教科書 P118～133】

①食物連鎖

□生態系の中での食べる・食べられるの関係を確認しよう。

□生物どうしのつながり方やつり合いを確認しよう。

※特に、生態系の中での数量関係のつり合いを説明できるようにしよう。

□『生産者』『消費者』『分解者』のはたらきは?

②微生物のはたらき

□観察『土の中の微生物がどのようなはたらきをするか』の観察方法・考察を確認しよう。

□『菌類』『細菌類』の特徴と具体的な生物名を確認しよう。

③物質の循環

□生態系の酸素や炭素の循環を説明できるように確認しよう。

【単元4 化学変化とイオン 教科書 P146～185】

①電流が流れる水溶液

□実験1『いろいろな水溶液に電流が流れるかどうか調べる』の方法(操作)・結果・考察を確認しよう。

□実験2『塩化銅水溶液を電気分解したときの変化を調べる』の方法(操作)・結果・考察を確認しよう。

□『電解質』『非電解質』の水溶液のモデル図を説明できるようにしよう。

□『塩酸』『塩化銅水溶液』の電気分解の化学反応式と電離を表す式をかけるようにしよう。

②原子とイオン

□原子の構造を確認しよう。

□イオンのでき方を確認しよう。(電子を受けとる。電子を失う。)

□イオンの表し方

・イオン式をかけるようにしよう。

・電離を表す式をかけるようにしよう。

③電池とイオン

□実験3『金属の組み合わせを変えて電流がとり出せるか調べる』の方法(操作)・結果・考察を確認しよう。

□電子のしくみを説明できるようになろう。

・陰極・陽極での化学変化を説明できるようにしよう。

□電気分解のしくみを説明できるようにしよう。

・陰極・陽極での化学変化を説明できるようにしよう。

□身近な電池(一次電池・二次電池)の特徴と用途例をまとめよう。

□燃料電池のしくみと利点について確認しよう。

④酸・アルカリ

- 実験4『水溶液の共通の性質を調べる』の方法（操作）・結果・考察を確認しよう。
- 実験5『酸性・アルカリ性示すものの正体を調べる』の方法（操作）・結果・考察を確認しよう。
- 酸性・中性・アルカリ性の水溶液の共通の性質をまとめておこう。
- 『酸』『アルカリ』について確認をしよう。

⑤中和と塩

- 実験6『酸とアルカリの水溶液を混ぜた液の性質を調べる』の方法（操作）・結果・考察を確認しよう。
- 中和について説明できるようにしよう。
- 塩^{えん}について説明できるようにしよう。
- 中和したときの化学反応式をかけるようにしよう。
- 『中和と体積』『中和と濃度』について説明および計算できるようにしよう。
- ※ワーク P77 をしっかり復習しておこう。

【単元5 地球と宇宙 教科書 P204~214】

①天体の1日の動き

- 地球上の方位と日の出、正午、日の入り、真夜中の関係をまとめよう。
- 太陽の1日の動きを確認しよう。
- 星の1日の動きを確認しよう。

コツコツ取り組み最後まであきらめないことが
成績UPの近道！

